

【表3】

平成18年10月1日から		
<自己負担限度額（月額）>		
	外 来 （個人単位）	外来+入院 （世帯単位）
一 般	12,000円（据え置き）	40,200円 → 44,400円
一定以上所得者	40,200円 → 44,400円	72,300円 → 80,100円 医療費が361,500円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算。過去12ヶ月間のうち、4回以上高額療養費（高額医療費）の支給を受ける場合は、4回目を降40,200円。 医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算。過去12ヶ月間のうち、4回以上高額療養費（高額医療費）の支給を受ける場合は、4回目を降44,400円。
低所得Ⅱ	8,000円（据え置き）	24,600円（据え置き）
低所得Ⅰ	8,000円（据え置き）	15,000円（据え置き）

【表4】

平成18年9月30日まで	→	平成18年10月1日から	
約24,000円 （食材料費相当を負担）		食 費	約42,000円
		居住費	約10,000円

●所得の低い方は食費負担が軽減されます

低所得Ⅱ（住民税非課税世帯）	30,000円
低所得Ⅰ（年金受給額80万円以下等）	22,000円
低所得Ⅰ（老齢福祉年金受給者）	10,000円

※人工呼吸器、中心静脈栄養等を要する患者や脊髄損傷（四肢麻痺が見られる状態）、難病等の患者については、従来どおり食材料費相当約24,000円の負担のみになります。

療養病床に入院する場合の食費、居住費の負担が変わります
療養病床（主に長期入院を必要とする患者のための病床）に入院する70歳以上の方は、これまで食材料費相当のみを負担していましたが、介護保険との負担の均衡を図る観点から、所得に応じて食費と居住費を負担することになります。負担額は介護保険と同額になります。（表4参照）

10月16日（月）から22日（日）は
行政相談週間です

行政相談制度を広く皆様知ってもらい、利用していただくため、毎年10月に行政相談週間を設け、各種行事を実施しています。「行政相談制度」は、役所の仕事に対する苦情・意見・要望等を相談委員がお聴きしてその解決を促進するとともに、皆様からの声を行政に役立てるものです。

「苦情がある」「困っていることがある」「こうしてほしい」「どこに相談したらいいかわからない」など、行政に関する相談がありましたらお気軽にご相談ください。

中井町では、町民の方が気軽に相談制度を利用いただけるよう行政相談、人権相談、心配ごと相談を10月31日（火）に合同で開催します。行政相談委員、人権擁護委員、民生・児童委員がご相談に応じます。事前予約もありませんので、お気軽にお越しください。

総務省行政相談委員
曾我敏雄（大久保）



合同相談

10月31日（火）

9:30~11:30 保健福祉センター
しらさぎ

13:30~15:30 井ノ口公民館

神奈川行政評価事務所

（行政苦情110番）

☎0570-090110

庶務課 庶務班

☎81-1111

問合せ

地震対策講演会

防災訓練を翌週に控えた8月26日(土)、井ノ口自治会連合会主催による地震対策講演会が開催されました。

会場となった井ノ口公民館には、約200名の住民が集まり、県の斉藤哲夫安全防災課長と町の相原実民生部長による地震への備えや発生時の行動、大地震のメカニズム、町の大地震対策などについての講演が行われました。



防災訓練に約2千人が参加

9月3日(日)、町内一斉に防災訓練が実施されました。

自主防災会では、各自治会避難場所へ避難し、初期消火や応急手当、機材点検、炊き出しなどの訓練を行いました。

町では、災害対策本部を設置し、想定される被害状況に対する応急対策訓練を実施したほか、各自治会避難場所や広域避難所へ職員を派遣し、情報伝達訓練や防災資機材の確認なども行いました。



災害対策本部設置訓練



三角巾を使った応急手当訓練

非常時の行動は、一朝一夕に身につくものではありません。防災訓練等に参加して、自分で、家族で、地域で、町で、何ができるかを考え、日頃から災害に対する心構えを持つことが大切です。

寄付

9月5日(火)、毎年ご寄付をいただいています松田地区建設業協会より、防災資機材充実のために、ブルーシート50枚をいただきました。

ご厚意に添うよう有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



備えに災害時に、防災倉庫に保管しました。



関東大震災の記録見つかる



『大正十二年九月一日午前十一時 大震災記念』と題された巻物状の記録メモが、荘司克美さん宅(北田)で見つかりました。この巻物は、荘司さんの

父、故荘司金太郎さんが書き残したもので、「中井村三分全滅：北田家屋十五戸全部潰れ：中井村計二十四人死ス：八幡神社半ツブレ：九月十日迄二地震百二十回：」など、当時の被災状況が細かく記録されています。

自転車も安全運転で

第28回自転車の安全な乗り方

足柄上地区大会



8月24日(木)、南足柄市体育センターで「第28回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会」が開催され、本町からは中村・井ノ口両小学校の児童12名とPTAのお母さん4名が出場しました。

選手は8月の猛暑の中、安全走行や技能走行の練習や、学科テストの勉強を一生懸命がんばりました。

大会では、児童団体の部で「かもめチーム」が準優勝、お母さん

チームが優勝しました。かもめチームは来年開催される県大会に出場予定です。個人では、清水ちさとさん(中村小)が3位、中丸楓翔さん(井ノ口小)が敢闘賞を受賞しました。

一生懸命に練習に励んだ児童やお母さん、そして指導にあたっていただいた中村・井ノ口の両駐在さん、中井町交通指導隊のみなさん、本当におつかれさまでした。

【出場メンバー】(敬称略)

○やまゆりチーム

加藤 翔馬 (中村小)
岸 玲奈 (中村小)
岸 優里花 (中村小)
今野 直也 (中村小)

○しらさぎチーム

岩本 美咲 (井ノ口小)
中丸 楓翔 (井ノ口小)
加藤 雅也 (井ノ口小)
霜山 利樹 (井ノ口小)

○かもめチーム

清水 ちさと (中村小)
小澤 健斗 (中村小)
仲原 和哉 (井ノ口小)
宮谷 なつみ (井ノ口小)

○ききょうチーム(母親チーム)

今野 清美
岸 育子
霜山 万利子
宮谷 喜美子



長寿を祝って敬老会

9月18日(月) 中井町農村環境改善センターで、75歳以上の方866名(男性328名、女性538名)を対象に、長寿をお祝いする「敬老会」が行われました。

当日は、祝品の贈呈のほか、文化団体による演芸等が披露され、和やかなひとときを過ごしました。

なお、今年の長寿夫妻は、結婚70年2組、ダイヤモンド婚式(60年)2組、金婚式(50年)11組の方々がいました。おめでとうございます。

自治会親善パークゴルフ大会

8月20日(日) 中井中央公園パークゴルフ場で開催された第6回大会は、25自治会から43チーム総勢172名が参加し、行われました。

▼チーム賞

※カッコ内は4名の合計スコア

優勝 宮上A (224)
準優勝 宮原A (232)
3位 宮原B (233)

▼個人成績

男子1位 高橋 次男 (宮 前) スコア50
女子1位 武井 光代 (大久保) スコア54



改善センター図書室 ☎ 81-3907

井ノ口公民館図書室 ☎ 81-3311



「木の實とともだち」

絵と文：下田智美（偕成社）

赤い実、青い実、ドングリ……。秋は山や野原や川原にもいろいろな実がなっています。木の実を採って観察したり、調理をして食べたり、遊び道具を作ったり、山歩きする前に読んでおくともとても便利です。絵本ですが図鑑のように使えます。見ているだけで森の中にいる気分になれますが、これを機会にぜひ野山に出かけてみてはいかがでしょうかでしょう。



「マネーゲーム崩壊ーライブドア・村上ファンド事件の真相」

須田慎一郎（新潮社）

検察vs. ホリエモン。史上最大の「国策捜査」ライブドア事件は公判へ突入した。村上ファンドに飛び火した捜査の行方は一事件の深層と展望を大胆レポート！

墨絵教室同好会



題名「栗と洋梨」
大野優子（久所）

なかい文芸

俳句同好会

赤トンボ里山の色透かし飛ぶ 野中 由実
コスモスに海風も来る山の上 小林 景峰
野のお茶に座せばより来る赤とんぼ 大澤 嘉子
葛の花いつしか道の消えており 池田ミツ子
こほろぎはこほろぎを呼び鳴きてをり 石黒 雅風
空蟬や男ばかりの忠魂碑 山口 清山
診療所枝折戸新た秋の風 倉橋 幸子
静かなる日和つづきや稲穂る 大野 英峰
施餓鬼会やつつく法師経を読む 須藤喜美代
啄木鳥の朝な夕なに叩きおり 加藤 涼風
杜の風受けて盛りの百日紅 中村 初江
ガチャガチャかつて分校ありし跡 早野光村子
寝ころびてちちろの間に癒さるる 多田てる夫

溚短歌会

肋骨を痛めし吾に電話くるる 石田智恵子
リハビリを専門と為しるる孫は 今日盆の供花になさむか庭に殖えし 舟川 春子
紅濃きキツネのカミノソリ折り来ぬ 雨後の側溝の流れ蟬の声 石田 好江
賑はふ夕べの道を歩みぬ 賑はふ夕べの道歩みぬ 新谷美千代
ふるさとの広き野浮び来軒下に 孫の残しし虫かご二つに 山本三矢子
深みたる老いを励まし草を引く 傍へにさやけし高砂ゆりは 池谷 久子
原爆を受けし身見せし少年の 六十年の命は知らず

短歌同好会

つゆ晴れ間わずかな時間おしみつつ 萩野秋子
草引く畑になすも太りぬ 多田ゆき
何事も「アウン」の境地姉妹旅 秋深き野面刈田は日を集め 平沢節子
白馬のペンション庭での朝餉 日ざしを背負った老農夫かな 蟹江俊江
秋深き野面刈田は日を集め 日ざしを背負った老農夫かな 平沢節子
蟬の音に呼び起こされて目覚めては 光きびしく汗をふきつつ 蟹江俊江
悲しき日うれしき日にも花見れば 共に悲しみよろこびにも見ゆ 星野雪江
一日を曾孫と遊ぶ歳になり 過ぎ去る日びの早きを知りぬ 尾上良子
休日賑わう部屋に残されし 曾孫去る後の風船一つ 曾我鈴子
露とりに穴場さがしつ青い葉を 身をのりだして午後の日だまり 中村せつ
今日までの苦楽たどれば夢のごと 曾孫の声で畑よりもどる 相原ハル
「疎開っ子」と差別受け日も懐かしき 校舎も山も手をつなぎいる 小清水時子

サークルファイル

Vol.6

「少林寺拳法 足柄中井支部」

全日本少年武道錬成大会で入賞

8月12日に日本武道館で開催された全日本少年武道錬成大会（少林寺拳法の部）で、足柄中井支部から2組が入賞を果たしました。この大会は、全国から2700名の子どもたちが参加する大きな大会で、足柄中井支部としても初めての入賞であり、まさに快挙です。

足柄中井支部は、結成から12年が経過し、現在、幼児から大人まで40名以上の会員が稽古に励み、技術的にも精神的にも日々たくましく成長しています。今後も社会教育武道団体として、少林寺拳法を広めていきたいと思えます。見学や入門はいつでも歓迎しますので、気軽にお越しください。

《大会結果》

- ◎組演武3級の部 3位
- 井波怜王・金子友哉 組
- ◎組演武6級の部 2位
- 井波竜成・金子 慎組



練習日 毎週火・土曜日
午後7時～9時
場所 火：中井中体育館
土：改善センター
問合せ 辻 ☎(81)0270

掲載申込方法

掲載を希望する団体は、企画課企画調整班 ☎(81)1112までご連絡ください。

地域活動ファイル

Vol.6

「岩倉後継者会」

会長 加藤 英人（岩倉）

地元のつながりを大切に

「岩倉後継者会」は、岩倉自治会25世帯内の世帯主や長男など、次世代を継ぐ若者？（設立当時は）で、現在17名で活動しています。私は5代目の会長で、発会から20年になろうとしています。

私たちは、自治会の行事に率先して参加し、先輩方と一緒に活動させていただくことにより、自治会のし



夏祭りでの出店は大好評でした。

きたりや知恵を頂き、後世に伝えていきたいと思っています。

主な活動は、正月に賀詞交歓を行い、そこで一年の計画等を話し合い、定例会等を兼ねた親睦会（飲み会かな？）や、夏祭りには出店を出して楽しい一時に参加しています。

そのほか、自治会館のペンキ塗りや公園に東屋の建築、紫陽花と花桃を自治会内の道路脇等に移植し、潤いのある自治会を目指しています。

今後は、里山づくりの一環として、山林又は竹林の再整備に協力し、いつまでも整然とした緑豊かな地域づくりに貢献できたらと思っています。

会員が、同じ目的を持ち、小さい自治会ではありますが心豊かに遇せる場所づくりに今後も努力し、私たちの後継者が「岩倉に住みたい」と思っていただけのように頑張りたい。

ボランティア活動や町事業への協力など、地域で活躍している団体を紹介します。



カメラ
レポート

里芋の花



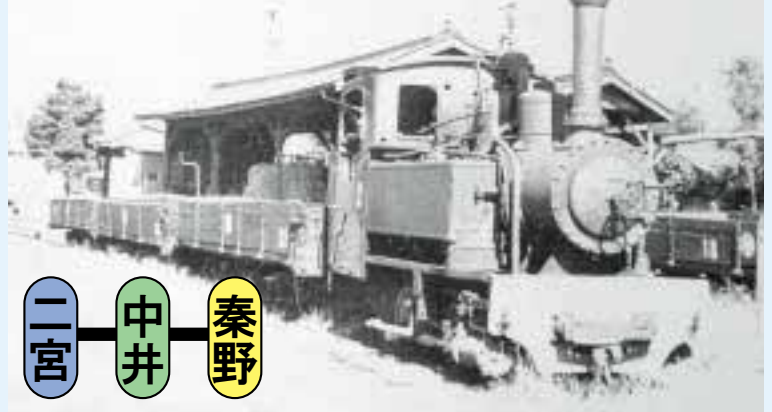
古宮一広さん（宮向）の畑で栽培されている里芋から黄色い花が咲きました。

里芋はアジアの熱帯が原産で、日本で花が咲くのは非常に珍しいそうです。異常気象だと言われるほど暑い猛暑と長雨で、里芋が熱帯と間違えてしまったのかもしれませんが。



当時の風景

軽便鉄道100周年



二宮 — 中井 — 秦野

軽便鉄道は、明治39年（1906年）8月に湘南馬車鉄道として営業を開始してから昭和12年の営業廃止までの約30年間にわたり、二宮・中井・秦野間を結び、人やたばこを輸送していました。

中井町には、上井ノ口（イーストハウス付近）と下井ノ口（松本商店付近）に停留所があり、当時の住民の脚として利用されていました。また、軽便鉄道は単線だったため、宮向自治会館付近には、すり替え場としての待機線がありました。

記念石碑を設置



軽便鉄道歴史継承事業実行委員会（秦野市・中井町・二宮町）では、軽便鉄道100周年を記念し、軌道沿線の駅及び停留所跡地（付近）8か所に、記念石碑を設置しました。
町内では、上井ノ口と下井ノ口の停留所跡地付近に設置しました。

今月の納付

町 県 民 税	第3期分
国民健康保険税	第4期分
上下水道使用料	8・9月分
介護保険料	第4期分

納期限は10月31日(火)です

☆お支払いは便利な口座振替をご利用ください

世帯と人口

平成18年9月1日現在（前月比）

世帯数	3,265世帯（-1）
人口	10,106人（-11）
男	5,127人（-6）
女	4,979人（-5）



※本誌は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

広報

なかい 10
2006.OCT

No.497 平成18年10月1日発行

●編集・発行／中井町役場企画課
●〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪56

●電話0465-81-1112
●FAX0465-81-1443
●ホームページアドレス <http://www.town.nakai.kanagawa.jp>
●Eメールアドレス kikaku@town.nakai.kanagawa.jp